

令和2年度事業報告書

はじめに

本年度、74回目を迎えました共同募金運動には、温かい多額の浄財を賜りました。ご寄付いただきました県民の皆さま、募金運動推進にご尽力をいただきましたボランティアの皆さまに、心より感謝申し上げます。

昭和22年から始まりました共同募金運動は、これまで、生活困窮者の支援や福祉施設の整備など、それぞれの時代の福祉課題に対応した事業を実施するための資金として、県民の皆さまの「たすけあいの心」に支えられて、社会福祉の充実・発展に寄与してまいりました。

令和2年度の共同募金は、新型コロナウイルス感染症の影響により街頭募金やイベント募金など多くの方が集まる場所での募金活動が実施しにくい状況ではありましたが、県内の関係機関・団体のご協力のもと、募金ボランティアの皆さまのご尽力によりまして、358,761,747円という多額の募金額を達成することができました。

この寄付金の配分は、地域福祉の推進を図る効果的な配分を適正に行うため、配分委員会及び配分事業調査部会において、申請事業の現地調査、プレゼンテーション・ヒアリング調査などの各種調査活動を実施し、市町村社会福祉協議会の地域福祉推進事業や福祉施設の整備事業、地域の皆さまが主体的に参加するボランティア活動、NPO法人の福祉活動に役立つよう配分決定をいたしました。

組織運営については、公認会計士による定期的な会計指導・監査の実施、社会保険労務士による労務管理の指導・助言を受け、県民の皆さまの信頼に応える適正な組織運営と体制の整備・充実を図ってまいりました。

令和2年度の事業の実施について、次によりご報告いたします。

1. 会務の運営

共同募金事業を適正に実施・運営するため、法令、定款、諸規程に基づき、理事会、評議員会、監事会、各種委員会等を開催いたしました。

(1) 理事会の開催（3回）

①第1回理事会（令和2年6月5日決議）

定款第33条第3項に基づく理事会（決議の省略）

第1号議案 令和元年度事業報告並びに収入支出決算について

第2号議案 理事（補欠）候補者の推薦について

第3号議案 評議員（補欠）候補者の推薦について

第4号議案 任期満了に伴う次期配分委員の選任について

第5号議案 評議員会への提案について

②第2回理事会（令和2年7月22日 岐阜県福祉農業会館）

報告事項 1. 令和2年度共同募金への配分申請の状況について

審議事項

- 第1号議案 令和2年度共同募金の目標額、運動要綱について
 - 第2号議案 令和2年度共同募金の配分方法及び受配者の範囲について
 - 第3号議案 令和2年度収入支出補正予算について
 - 第4号議案 理事（補欠）候補者の推薦について
 - 第5号議案 評議員（補欠）候補者の推薦について
 - 第6号議案 評議員選任・解任委員会の委員の選任について
 - 第7号議案 評議員会の開催及び議案について
 - その他 1. 会長及び常務理事の職務の執行状況について
- ③第3回理事会（令和3年3月8日 岐阜県福祉農業会館）
- 報告事項 1. 令和2年度共同募金運動の結果について
- 審議事項
- 第1号議案 令和2年度共同募金の配分について
 - 第2号議案 令和2年度資金収支補正予算について
 - 第3号議案 令和3年度事業計画並びに収入支出予算について
 - 第4号議案 令和3年度共同募金配分計画基準について
 - 第5号議案 社会福祉法人岐阜県共同募金会職員の給与、勤務条件等に関する規程の一部改正について
 - 第6号議案 評議員会の開催及び議案について
- その他 （1）会長及び常務理事の職務の執行状況について

（2）評議員会の開催（3回）

- ①第1回（定時）評議員会（令和2年6月22日決議）
- 定款第14条第5項に基づく評議員会（決議の省略）
- 第1号議案 令和元年度事業報告並びに収入支出決算について
 - 第2号議案 理事（補欠）の選任について
 - 第3号議案 任期満了に伴う次期配分委員の選任について
- ②第2回評議員会（令和2年8月3日 岐阜産業会館）
- 報告事項 1. 令和2年度共同募金への配分申請の状況について
- 審議事項
- 第1号議案 令和2年度共同募金の目標額、運動要綱について
 - 第2号議案 令和2年度共同募金の配分方法及び受配者の範囲について
 - 第3号議案 令和2年度収入支出補正予算について
 - 第4号議案 理事（補欠）の選任について
- ③第3回評議員会（令和3年3月18日 岐阜産業会館）
- 報告事項 1. 令和2年度共同募金運動の結果について
- 審議事項
- 第1号議案 令和2年度共同募金の配分について
 - 第2号議案 令和2年度資金収支補正予算について
 - 第3号議案 令和3年度事業計画並びに収入支出予算について

第4号議案 令和3年度共同募金配分計画基準について

(3) 監事会の開催 (2回)

①第1回監事会 (令和2年5月14日 岐阜県福祉農業会館)

監査事項 令和元年度事業の執行状況並びに会計の収入支出決算について

②第2回監事会 (令和2年11月19日 岐阜県福祉農業会館)

監査事項 令和2年度上半期 (4月～9月) の事業執行状況並びに会計の収入支出について

(4) 評議員選任・解任委員会の開催 (2回)

①第1回評議員選任・解任委員会 (令和2年6月10日決議)

評議員選任・解任委員会運営細則第13条第2項に基づく委員会 (決議の省略)

1. 評議員 (補欠) の選任について

②第2回評議員選任・解任委員会 (令和2年8月24日 岐阜県福祉農業会館)

審議事項 1. 委員長の選任について
2. 評議員 (補欠) の選任について

(5) 配分委員会の開催 (3回)

①第1回配分委員会 (令和2年7月17日 岐阜県福祉農業会館)

委員長の選任

報告事項 1. 令和2年度共同募金への配分申請状況について

審議事項 1. 令和2年度共同募金の目標額、運動要綱について
2. 令和2年度共同募金の配分方法及び受配者の範囲について
3. 令和2年7月岐阜県豪雨災害に伴う災害支援金の配分について

②第2回配分委員会 (令和2年12月14日 岐阜県福祉農業会館)

(配分事業調査部会との合同会議)

報告事項

1. 令和2年度赤い羽根募金の募金額について (11月末日集計)
2. 配分事業調査部会の調査結果について

審議事項

1. 令和2年度共同募金の配分予定について
2. 令和2年度NHK歳末たすけあい並びに民間報道関係歳末たすけあい寄託金の配分計画について
3. 令和2年7月豪雨災害に係る災害等準備金の拠出について

③第3回配分委員会 (令和3年3月3日決議)

配分委員会設置規程第8条第6項に基づく委員会 (決議の省略)

1. 社会福祉法第117条第2項の規定に基づく、令和2年度共同募金の配分に関する承認について
2. 令和3年度共同募金配分計画基準案について

(6) 運営協議会の開催（1回）

①第1回運営協議会（令和2年7月13日 岐阜県福祉農業会館）

報告事項 1. 令和2年度共同募金への配分申請状況について

協議事項 1. 令和2年度共同募金運動について

(1) 目標額について (2) 運動要綱について

(3) 配分方法について (4) 受配者の範囲について

2. 共同募金の募金増強について

(1) 共同募金の現状及び課題について

(2) 新たな募金方法について

2. 募金運動の実施

(1) 目標額の設定

社会福祉法第119条に基づく共同募金の目標額の設定にあたっては、社会福祉事業者からの申請額、目標額策定要領等に基づき、運営協議会において目標額及び募金・配分計画を立案し、岐阜県社会福祉協議会の意見を聴き、配分委員会の承認を得て、理事会・評議員会において令和2年度の目標額を設定しました。

項	目	目 標 額 (円)	前年度目標額比較
	共同募金の目標総額	370,893,000	3,382,000円減
①	赤い羽根募金の目標額	296,721,000	2,596,000円減
②	歳末たすけあい募金の目標額	74,172,000	786,000円減
内 訳	ア.市町村歳末たすけあい募金	60,939,000	557,000円減
	イ.NHK歳末たすけあい募金	13,233,000	229,000円減

(2) 配分申請の受付

配分対象の福祉施設団体へ配分申請手続きについて通知し、共同募金の配分金により実施したい事業の申請書を受け、目標額策定の基礎資料としました。

①赤い羽根募金の種別配分申請額表

(令和2年8月)

種 別	件数	申請金額 (円)
県域配分申請 (A)	118	90,030,000
社会福祉施設配分申請額	31	40,671,000
更生保護施設・団体配分申請	3	710,000
社会福祉関係団体配分申請	21	4,201,000
ボランティア団体・NPO法人配分申請	1	100,000
岐阜県社会福祉協議会事業費配分申請	1	8,340,000
メニュー事業費配分申請	56	9,746,000
社会福祉協議会活動臨時費配分申請	4	4,136,000
地域の福祉課題を解決する赤い羽根テーマ配分	1	11,000,000

災害等準備金積立金	—	11,126,000
地域配分申請（B）	43	161,058,839
社会福祉協議会事業費配分申請	43	161,058,839
合 計	161	251,088,839

②市町村歳末たすけあい募金の申請額（42市町村社会福祉協議会）

種 別	申請金額（円）
高齢者対象福祉事業	32,192,500
障害児者対象福祉事業	8,660,000
児童青少年対象福祉事業	4,796,000
課題を抱える人対象福祉事業	5,437,000
住民全般対象福祉事業	9,306,000
合 計	60,391,500

（3）募金運動の結果

42支会分会において、多くのボランティアの方々のご協力を得て、積極的に募金運動に取り組み、県民の皆さまから温かい多額の浄財が次のとおり寄せられました。

<共同募金の募金額>

項 目	募金額（円）	目標達成率	前年度募金額比較	
共同募金の募金総額	358,761,747	96.7%	4,585,665円減	
① 赤い羽根募金額	290,564,975	97.9%	2,786,658円減	
② 歳末たすけあい募金額	68,196,772	91.9%	1,799,007円減	
内	ア.市町村歳末たすけあい募金	51,539,027	84.6%	5,224,130円減
訳	イ.NHK歳末たすけあい募金	16,657,745	125.9%	3,425,123円増

（4）各種募金方法の取り組み

①戸別募金

戸別募金は共同募金の最も重要な募金方法で、自治会や町内会の協力を得て実施いたしました。各戸を訪問しての募金活動を行っている地域が減少し、町内会費に合わせて寄付を頂戴する各戸一律均等の一括寄付の募金方法が多い現状にあります。

共同募金の原点に戻って、たすけあいの温かい心のこもった募金運動のひとつとして、寄付者の意思が尊重される封筒募金の取り組みを提唱し、赤い羽根募金の封筒募金に14の支会分会で取り組みました。

②街頭募金

街頭募金は、新型コロナウイルス感染症の影響により、本年度は22支会分会で44日間の実施となりました。なお、昨年度は42支会分会で172日間実施いたしました。

③法人募金

企業も地域社会の一員として、健全な地域社会の維持・発展を推進していくことが期

待されており、企業の社会貢献活動として、共同募金への協力の依頼を行いました。また、支会分会の募金額の増強と募金業務の合理化を図るため、県共同募金会におけるダイレクトメールによる法人募金の拡大に努めました。

④学校募金

学校募金は、募金の大小を競うのではなく、児童・生徒の思いやりや優しさの心を育てる取り組みとして、募金ボランティア活動への参加や、地域でどのように寄付金が活用されているかなどの学習を通じて、たすけあうことの大切さを身近に学ぶことのできるよう児童会・生徒会が中心となって取り組みました。

⑤職域募金

会社・事業所の社員や従業員を対象とした募金として、職場内での箱募金やバッジ・図書カード等を利用した募金に取り組みました。

⑥募金箱の設置

金融機関やコンビニ・関係機関団体の協力を得て、県内に1, 175個の募金箱を設置しました。

⑦自動販売機による募金

「募金ボタン」（10円・100円）による寄付の受付ができる自動販売機型募金箱（ハートフルベンダー）の設置に加え、協賛企業から商品の売上げに応じて寄付（売上の5%）を頂戴する赤い羽根自動販売機の設置による募金に取り組みました。

募金額 1, 383, 413円

赤い羽根自動販売機設置数 87台

<募金方法別募金額表>

単位：円（△は減）

募金種別	募金額	構成比	前年度募金額 比較増減額	募金額 前年度比	前年度募金額
戸別募金	280,052,070	78.1%	△4,098,624	98.6%	284,150,694
街頭募金	1,015,224	0.3%	△4,263,617	19.2%	5,278,841
法人募金	32,773,839	9.1%	△2,008,990	94.2%	34,782,829
学校募金	2,753,217	0.8%	△373,558	88.1%	3,126,775
職域募金	10,480,631	2.9%	631,555	106.4%	9,849,076
イベント募金	145,235	0.1%	△3,284,448	4.2%	3,429,683
個人募金	2,649,596	0.7%	1,038,154	164.4%	1,611,442
窓口募金	16,657,745	4.6%	3,425,123	125.9%	13,232,622
その他の募金	12,234,190	3.4%	4,348,740	155.1%	7,885,450
合計	358,761,747	100.0%	△4,585,665	98.7%	363,347,412

*①窓口募金はNHK歳末たすけあいの募金額

②その他の募金に赤い羽根子どもと家族の緊急支援全国キャンペーンの共同募金扱いの400万円を含む。

(5) 広報活動

①共同募金運動ポスターの掲出

関係機関団体の協力を得て5, 232か所にポスターを掲出しました。

②各種広報資材の活用

中央共同募金会が作成した運動資材を活用するとともに、岐阜県ゆかりの戦国武将のストラップやFC岐阜、大垣ミナモソフトボールクラブ、飛騨高山ブラックブルズ岐阜のマスコット缶バッジ、飛騨高山のさるぼぼ等の赤い羽根グッズを活用してPRに努めました。

③テレビ・ラジオによるPR放送

岐阜放送テレビ・ラジオ、FM岐阜の協力を得て、共同募金のテレビスポット及びラジオスポットの放送によるPR活動を実施しました。

3. 共同募金の配分

(1) 配分の結果

共同募金の配分は、公正で効果的な配分を適正に行うため、配分事業調査部会において、申請のあった事業について、プレゼンテーション・ヒアリング調査、実地調査などを行い、配分委員会において緊急性・必要性等について審議し、承認された配分案について、理事会・評議員会で配分決定をいたしました。

①赤い羽根募金の配分

種 別	件数	配分金額 (円)	割合(%)
県域配分 (A)	177	87,665,452	36.1
社会福祉施設配分	31	39,171,000	16.1
更生保護施設・団体配分	3	660,000	0.3
社会福祉団体配分	21	3,820,000	1.6
ボランティア団体・NPO法人配分	1	100,000	0.1
岐阜県社会福祉協議会事業費配分	1	8,340,000	3.4
メニュー事業費配分	56	9,746,000	4.0
社会福祉協議会活動臨時費配分	4	4,136,000	1.7
赤い羽根テーマ募金配分	60	10,929,600	4.5
災害等準備金積立金	—	10,762,852	4.4
地域配分 (B)	43	155,074,345	63.9
市社会福祉協議会事業費配分	21	128,279,574	52.8
町村社会福祉協議会事業費配分	21	25,662,771	10.6
郡社会福祉協議会事業費配分	1	1,132,000	0.5
合 計 (A+B)	220	242,739,797	100.0

②市町村歳末たすけあい募金の配分

種 別	件 数	配分金額 (円)
高齢者対象福祉事業	83	24,963,851
障害児者対象福祉事業	34	5,388,099
児童青少年対象福祉事業	30	4,833,968
課題を抱える人対象福祉事業	13	4,943,865
住民全般対象福祉事業他	20	10,862,244
合 計	180	50,992,027

③NHK歳末たすけあい募金の配分

種 別	配分金額 (円)
福祉施設利用者への義援金配分 (311施設・8,880人)	9,517,000
児童福祉施設利用者の進学就職経費支援配分 (14施設・137人)	2,980,000
児童福祉施設の子供達の食に係る機器等整備事業配分 (2施設)	400,000
合 計	12,897,000

(2) 配分事業調査部会

本会では、社会福祉法に基づき設置しております配分委員会に加えて、独自に配分事業調査部会を設置しています。配分事業調査部会では申請事業の必要性・効果等について各種の調査活動を行い、調査結果について配分委員会に報告いたしました。また、配分完了事業の履行調査も併せて実施いたしました。

① 第1回配分事業調査部会 (令和2年10月16日 岐阜県福祉農業会館)

- 報告事項 1. 令和2年度共同募金への配分申請状況について
 調 査 プレゼンテーション・ヒアリング調査
 (申請者からの説明、聞き取り調査) *6施設・団体
 協議事項 1. 申請事業・完了事業の実地調査について

②実地調査

1. 申請事業の実地調査
 令和2年11月4・5・6・9・10・12日 (6日間) <8施設・団体>
 2. 完了事業の履行調査
 令和2年11月4・5・6・9・10・12・25日 (7日間) <8施設・団体>

③第2回配分事業調査部会 (令和2年12月14日 岐阜県福祉農業会館)

(配分委員会との合同会議)

- 報告事項
 1. 令和2年度赤い羽根募金の募金額について (11月末日集計)
 2. 配分事業調査部会の調査結果について

審議事項

1. 令和2年度共同募金の配分予定について

2. 令和2年度NHK歳末たすけあい並びに民間報道関係歳末たすけあい寄託金の配分計画について
3. 令和2年7月豪雨災害に係る災害等準備金の拠出について

4. 共同募金結果公告・計画公告の実施

社会福祉法第120条に基づく結果公告を令和2年4月25日に実施し、同法119条に基づく計画公告を令和2年9月4日に行いました。

5. 支会分会組織の育成・強化

支会分会の育成強化、積極的な募金運動の推進を図るため、これまで運動の進め方や課題を踏まえ、各市町村支会分会における具体的な改善方策や新たな取り組み等について研究協議を行い、今後の共同募金運動の推進に資することを目的に、支会分会の担当者研修会を開催いたしました。

(1) 共同募金会支会分会担当者研修会

- (1) 日 時 令和2年8月28日(金)
- (2) 場 所 岐阜県福祉農業会館
- (3) 参加者 37名
- (4) 研修内容
 - ①報告事項 令和2年度共同募金運動について
 - ②研修事項 新型コロナウイルス感染症の影響下での募金活動について

6. 表彰・感謝

顕彰規程に基づき次の表彰・感謝を行いました。

(1) 表彰、感謝

共同募金運動功労者及び募金ボランティア・奉仕団体等に対して、次のとおり表彰・感謝を行いました。

表 彰 ・ 感 謝 の 基 準	(区 分)	人数・団体
1 支会長・分会長で現職にある功績顕著なもの		
(1) 通算8年以上のもの	(表 彰)	3
(2) 通算5年以上のもの	(感 謝)	12
2 役員等で現職にある功績顕著なもの		
(1) 通算10年以上のもの	(表 彰)	6
(2) 通算8年以上のもの	(感 謝)	8
3 本会及び支会・分会の職員(兼務を含む)で現職にある功績顕著なもの		
(1) 通算10年以上のもの	(表 彰)	1
(2) 通算7年以上のもの	(感 謝)	0

4 優良支会・分会で募金成績が顕著なもの		
(1) 一世帯当たりの寄付額が800円以上の支会分会。ただし、過去に表彰済みの支会分会は、表彰を受けてから4年間連続して一世帯当たりの寄付額が800円以上の実績のあるものを対象 (表 彰)	3
(2) 前年度の実績額が前々年度の実績額を上回った支会分会 (感 謝)		14
5 優良民間奉仕者及び団体 (顕彰規程第5条(4)による)		
長年にわたり、共同募金運動の推進に多大の功績のあった者・団体		
(1) 6年以上連続して協力奉仕するもの (表 彰)	11
(2) 3年以上連続して協力奉仕するもの (感 謝)	6
合 計		64

(2) 多額寄付者に対する感謝

多額寄付者に対しましては、基準により本会の会長及び支会分会長、中央共同募金会長の感謝状を贈呈いたしました。

区 分	人・団体	基 準
支会分会・会長感謝	253	1万円以上5万円未満
岐阜県共同募金会・会長感謝	29	5万円以上
中央共同募金会・会長感謝	2	個人 20万円以上 法人・団体 60万円以上
合 計	284	

7. 災害たすけあいの実施

(1) 令和2年7月豪雨災害に伴う災害支援金（災害等準備金）の配分

令和2年7月の豪雨により被害が甚大であった高山市・下呂市に対して、災害ボランティア活動等に対する災害支援金（災害等準備金）の配分を行いました。

- ①高山市社会福祉協議会 883,845円
- ②下呂市社会福祉協議会 500,000円

(2) 令和2年7月岐阜県豪雨災害義援金の募集・配分

本会及び岐阜県、日本赤十字社岐阜県支部の3者により、令和2年7月の岐阜県豪雨により被災された方々を支援することを目的に災害義援金の募集・配分を行いました

①義援金受入額（令和2年7月14日～同年12月17日受入）

区 分	義 援 金 額 (円)
岐阜県共同募金会	13,892,250
岐阜県	112,486,009
日本赤十字社岐阜県支部	13,246,806
日本赤十字社	26,948,553
合 計	166,573,618

②義援金の配分（第1次配分・第2次・第3次配分の合計）

被害状況		対象数	係数	基準額(円) (一人・一世帯当り)	配分額(円)
人的被害	死者	0	1	—	—
	重傷者	1	1/2	2,379,908	2,379,908
住家被害	全壊	6	1	4,759,824	28,558,944
	半壊	37	1/2	2,379,908	88,056,596
	床上浸水	30	1/3	1,585,939	47,578,170
合 計					166,573,618

(3) 県外の被災地への災害支援資金（災害等準備金）の拠出

令和2年7月の豪雨より特に被害が甚大であった熊本県に対して、中央共同募金会から全国の共同募金会へ災害等準備金の拠出要請がされました。基準に基づき被災者支援の災害ボランティア活動等に対する災害支援資金（災害等準備金）の拠出を次のとおり行いました。

- ・令和2年7月豪雨災害に係る災害等準備金拠出額 400,525円

(4) 県外の被災地における災害義援金の募集

県外の被災地においても、地震・台風等により被災された方々を支援するため、中央共同募金会及び被災地の都道府県共同募金会において災害義援金の募集が行われましたので、本会においても、災害たすけあい義援金の募集を行いました。

(令和2年度取扱い分)

名 称	件数	金 額(円)	募集期間
平成28年熊本地震義援金	13	34,249	H27.4.18~R3.3.31
平成30年7月西日本豪雨災害義援金(中央)	3	5,898	H30.7.10~R3.6.30
平成30年7月豪雨岡山県災害義援金	10	13,906	H30.7.10~R3.6.30
愛媛県豪雨災害義援金	8	53,345	H30.7.11~R3.6.30
平成30年7月広島県豪雨災害義援金	10	77,754	H30.7.12~R3.6.30
平成30年北海道胆振東部地震災害義援金	1	238	H30.9.12~R2.3.31
令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金	7	29,750	R1.9.2~R2.8.31
令和元年台風第19号災害義援金(中央)	21	182,954	R1.10.16~R3.3.31
令和元年台風第19号千葉県災害義援金	5	4,305	R1.9.17~R2.6.30
長野県令和元年台風19号災害義援金	7	8,163	R1.10.16~R3.3.31
令和元年台風第19号栃木県災害義援金	1	238	R1.10.17~R2.3.31
令和元年台風第19号埼玉県災害義援金	1	238	R1.10.17~R2.3.31
令和元年台風第19号災害静岡県義援金	1	238	R1.10.18~R2.3.31
岩手県令和元年台風第19号災害義援金	1	238	R1.10.18~R2.3.31

宮城県令和元年台風19号災害義援金	6	3,353	R1.10.18~R3.3.31
令和元年台風第19号群馬県災害義援金	1	238	R1.10.21~R2.3.31
令和元年福島県台風19号災害義援金	6	3,352	R1.10.21~R3.3.31
令和2年7月豪雨災害義援金(中央)	18	1,141,135	R2.7.13~R3.3.31
熊本県南豪雨災害義援金	43	404,179	R2.7.8~R4.3.31
令和2年7月福岡県豪雨災害義援金	24	60,611	R2.7.10~R3.3.31
令和2年7月大分県豪雨災害義援金	20	59,791	R2.7.13~R2.12.28
鹿児島県令和2年7月豪雨災害義援金	19	60,400	R2.7.13~R2.12.28
令和2年7月島根県豪雨災害義援金	7	30,500	R2.7.22~R2.9.30
令和2年7月佐賀県豪雨災害義援金	16	41,024	R2.7.21~R2.12.28
長野県令和2年7月豪雨災害義援金	5	34,370	R2.7.27~R2.9.30
令和2年7月山形県豪雨災害義援金	13	41,722	R2.8.5~R2.12.28
令和3年2月福島県沖地震災害義援金	4	59,391	R2.8.5~R2.12.28
合 計	271	2,351,580	

8. 公益資金に対する要望の調整と推薦

共同募金会は民間資金を効果的に活用するため、公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成金及び公益財団法人車両競技公益資金記念財団助成金への推薦業務について、所定の手続きにより実施いたしました。

(1) 中央競馬馬主社会福祉財団助成金への推薦事業及び助成金額 単位：円

法人・施設名	事業概要	助成金額
(福) 薫風会 特別養護老人ホーム エバーグリーン(多治見市)	利用者外出用車両更新事業 事業費 4,214,127	1,830,000
(福) 博愛福祉会 幼保連携型認定こども園 下牧こども園(美濃市)	エアコン更新事業 事業費 3,080,000	1,340,000
(福) 杉和会 特別養護老人ホーム 優・悠・邑(関ヶ原町)	業務用生ごみ処理機更新事業 事業費 4,862,000	2,100,000
合 計		5,270,000

(2) 車両競技公益資金記念財団「ボランティア活動推進助成事業」への推薦事業及び助成金額 単位：円

法人・施設名	事業概要	助成金額
あんずの会 (羽島市)	高齢者施設利用者との交流活動に係る機器整備 事業 ワイヤレスマイク、アンプ 事業費 355,360	319,800

サロンすずらん (岐南町)	高齢者サロン活動に係る機器整備事業 折りたたみ椅子、椅子収納台車 事業費 59,290	53,300
かみなか会 (岐南町)	高齢者サロン活動に係る機器整備事業 アナログミキサー・マイクセット等 事業費 133,408	120,000
音訳の会そよかぜ (大野町)	利用者の希望書物音訳に係る機器整備事業 MD・CD録音デッキ、マイク他 事業費 301,334	271,200
合 計		764,300